

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表  
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満  
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧  
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 千葉県立佐倉南高等学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

住所 〒 285-0808  
千葉県佐倉市太田1956

E-mail : sakuraminami-h@chiba-c.ed.jp  
 Website : http://www.chiba-c.ed.jp/sakuraminami-h

児童生徒数：男子 260名 女子 336名 合計 596名  
 児童・生徒の年齢 15歳～18歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

## 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

「今まで実施していきたく取組を発展させていく」「できることからはじめよう」を合言葉に様々な取組を実施しました。

### ア 人とのつながりについて

#### (ア) 人権講演会

- ・人権講演会（11月）

演題 「私たちと人権」

講師 佐倉市人権擁護委員 加藤暁三氏

- ・若者のためのデートDV防止セミナー（1年生 1月）

講師 NPO法人「ウィメンズ・ウィングちば」

#### (イ) 高齢者疑似体験，妊婦体験（家庭総合 10月・1月実施）

3年生の生活産業基礎Bの授業で，成田国際福祉専門学校より講師を招いて高齢者疑似体験を行いました。高齢者と同じ感覚になるために手足に器具をつけて関節を曲がりにくくし，ゴーグルをつけて視野が狭い状態で，階段の上り下りなどを体験しました。高齢者の身体の状態について，話を聞いて理解することに加えて，実際に体験してみることは生徒にとって良い勉強になりました。



#### (ウ) 特別支援 学校間交流

学校との

佐倉南高校に併設されている印旛特別支援学校の分校との交流

対面式（4月） 文化祭（9月） 体育祭（10月）

避難・防災訓練（7月・12月） 芸術鑑賞会（11月）

#### (エ) 各種ボランティア事業

- ・小学校宿泊合宿ボランティア（6月）
- ・介護施設ボランティア（生活産業基礎 7月）
- ・地域清掃（1年生10月 2年生1月 3年生6月）
- ・部活動のボランティア・地域行事への参加  
地域行事参加（吹奏楽部 7月）  
地域清掃 バスケットボール部・野球部（不定期）

### イ 社会とのつながりについて

#### (ア) 自分の住む地域・国について理解を深める取組

- ・国立歴史民俗博物館の館内学習及び周辺地域のフィールドワーク（1年生10月）
- ・学校周辺地域・自分の住む町のプレゼンテーション実習（3年生情報と表現選択者 7月，1年生情報C 12月）

#### (イ) 国内外から発信される情報に基づき，現在の社会について学習する取組 新聞学習

記事から興味・関心のあるテーマを見つける作業を通して，情報収集の方法を理解させるとともに，社会への関心を高め，社会との関わりを意

識させる。また、時事的なテーマで課題文を書くことによって社会的な問題について理解を深める。

(2年生 総合的な学習の時間 修学旅行事前学習)

(ウ) 国際理解教育

・国際教育講演会

演題 「世界の人と共に生きる」

講師 石川 亮 氏

世界の人と交流するにあたって「自分の価値観だけがすべてではないと知ること」「互いに学びあう」という姿勢が大切である、ということを知りました

・外国人との交流会 (1年生)

モロス言語学院から外国人学生 40名(各クラス8名ずつ)が来校し交流をしました。中国・韓国・台湾・ベトナム・インドネシアなど8つの国と地域の学生が来校し、すぐにうち解けて会話がはずみました。お互いの会話は日本語が中心でしたが、世界の多様性を  
実感できる時間を過ごすことができました。



教育

(エ) 平和

修学旅行(沖縄)において、平和に係わる体験活動

(2年生 総合的な学習の時間 修学旅行事前学習)

ウ ユネスコスクール

(ア) 第3回千葉県高等学校ユネスコスクール研究会

活動内容紹介・ワークショップ参加 (8月)

(イ) ユネスコスクール世界大会 Student (高校生) フォーラム (11月)

・ウェルカムパーティ

千葉県では、ニュージーランド、南アフリカ、ベトナムの代表団(各  
国生徒4名、教員1名)の受け入れを行いました。日本の「祭り」を  
テーマに和服体験、あめ細工の実演、書道、輪投げ、スーパーボール  
すくいなどの日本文化に親しみ、日本の生徒全員でソーラン節を踊り  
ました。

・ユネスコスクール世界大会

渋谷教育学園幕張高校、市川学園高校、千葉県立千葉東高校、千葉  
県立佐倉南高校の4校から4人の代表が出場しました。世界から集ま  
った代表の意見に耳を傾けるとともに、関東ブロック代表として、「国  
際人としてのおもてなし」をテーマに、外国人の受け入れ体制を整え  
るだけでなく、相手の文化や習慣を理解したり、日本文化や歴史を発  
信することが大切であることを訴えました。

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

■ 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)

■ 時間外活動の時間を使用

□ ユネスコクラブの活動として実施

□ その他( )